

■寅卯天中殺の人との人間関係

午未天中殺にとって、寅卯天中殺はいろいろな面で、マイナス要素の少ない、おだやかな相性になります。午未天中殺の星というのは、だいたい神経が細かいので、いろいろと気にする、ところが寅卯天中殺は大変大らかで、あまり相手の事を気にしていないのです。

そういう関係ですから、どちらかという、寅卯天中殺を目上にもった方が、午未天中殺は気が楽ですし、うまくいく関係になるでしょう。

南方を欠落している午未天中殺は表面的には明るく見えても、暗い性格の傾向をもっていますから、寅卯天中殺の東方欠落が加わると、まず激しい前進力は生まれません。

しかし、会社なら上役、身内なら親とか兄とか姉……といった、上の人に対して気を遣う方が当然スムーズですから、こういう関係だと、午未天中殺の良い面が出てくるのです。

寅卯天中殺の相手は、現実的に午未天中殺を助けてくれる人。ですから、上司ならどんどん引き立てて出世させてくれることになります。

寅卯天中殺の上司にめぐり逢ったら、スッポンのように、しつこく食らいついて行った方が良いと言えます。親や兄、姉も生活を助けてくれたり、良い面を引っ張りだしてくれる力になります。

ただし、寅卯天中殺の上司を信じてついていくのは良いのですが、寅卯天中殺というのは、ときどき、ポカッと約束を忘れてたりすることがあります。たとえば、「今度の移動には君を課長に推薦するよ」と約束をしておきながら、ケロッと忘れてしまうというようなことがよくあります。午未天中殺は神経質なくらいですから、よく覚えています。悪気ではないので、寅卯天中殺は平気でしょうけれど、午未天中殺にしてみれば冗談じゃすまされません。こういったケースで怒り狂っている午未天中殺が案外多いかもしれません。

また、兄弟関係でも、“今度どこどこへ行く時は、必ず誘うからね”と約束をしておきながら、その時になって独りでさっさと行ってきて、そこの自慢話などしてきかせる……のが寅卯天中殺の兄とか姉(あるいは友人)。寅卯天中殺との約束は午未天中殺はジッ寅卯天中殺を信じて待っていては危ないのです。適当な時再確認を入れるようになさい。

ところで、寅卯天中殺が自分の目下、つまり、部下とか、弟、妹ということになると、これまた、午未天中殺はしょっちゅう気を遣って怒ってばかりいなければなりません。

なにしろ、目下の方が、ケロツとしていて、上の方がなにかと気を遣うのですから、うまくいかないのです。目上の寅卯天中殺の方がずっと有り難いということになります。

午未天中殺が寅卯天中殺の相手と結婚をした場合は、最大の利点が一つあります。

それは、もともと子供運のない(必ずしも子供がうまれないということではありません、子供に恵まれても、老後、子供達が離れて行ってしまう形になりやすいのです)午未天中殺の運が、寅卯天中殺の跡継ぎに恵まれるという運に救われるということです。(晩年の、子供達との関係が良好に保たれるわけです。たとえ、子供たちと同居しないまでも、すぐ近くに住んで要ったり来たりすることができるとか、同じ敷地内に住んで子供の家族との交流がある……ということも可能になるわけです。)

ただし、この組み合わせの結婚は、両方の星の作用で、周囲の反対にあいやすくなります。

そのため、結婚生活の始めは苦しいことも多く、その後、だんだんと順調になるカップルと言えます。

たとえ、どんなに苦しいことがあっても、しばらくは辛抱することです。始めは二つの天中殺同士の作用で出てくる避けようのない現象ですが、次第に順調な生活になるのが、この天中殺同士の宿命だからです。

(タレントの神田正樹さん〔午未〕と松田聖子さん〔寅卯〕のカップルがこの天中殺同士です。)